

目標の設定及び達成に向けた考え方について(区作成)

【此花区】(受託者:一般財団法人 大阪市コミュニティ協会)

		区の考え方等	
1	地域課題・ニーズ等の状況について	<ul style="list-style-type: none"> 地域や社会における課題の解決に向けた議論はされるようになってきたが、事業化するまでには至っていない。 湾岸地域であることから大規模災害(津波対策等)への対策が大きな地域課題。 活動の担い手の高齢化が進む中で、若い担い手が不足している。また、小学校下に複数の地活協が存在する地域では、次世代の担い手(PTAなど)が一方でしか参画していない 地域活動協議会がまだまだ住民に認識されていない。 	
2	当事業によりめざす状態	<p>地域や社会における課題の解決やニーズへの対応に向けた様々な取り組みを、継続的な活動とし、地域の活性化につなげていくために、様々な人材が集まり、人材、モノ、資金、地域情報等の地域資源が活用され、循環する地域社会をめざす。また、隣近所での「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」といった身近な地域の中で生活課題等の解決に取り組むなど、豊かなコミュニティを醸成し、大規模災害をはじめ様々なリスクに耐え得る復元力の高い強靱な地域社会づくりをめざす。</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 達成状況:概ね6割程度達成 説明:第1ステージは全項目概ね(○も含め)達成。第2ステージは平成28年度達成項目10項目についても概ね(○も含め)順調に推移している。
3	当事業の目標		
	(1) 中長期の目標	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画の策定に向けては平成28年度に実施予定。津波避難訓練・避難所開設訓練のいずれかを全地活協で実施予定。 広報紙の発行については、8地域で発行済み。未発行の1地域については引き続き支援していく。 	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <p>津波避難訓練・避難所開設訓練については実施に向けて調整中。広報紙の発行については、未地域についても今年度中に発行予定で推移。</p>
	(2) 平成28年度目標		
	ア「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」	<p>形成済の全地域活動協議会について、ステージ1の項目を全て達成の他、ステージ2の各項目のうち、10項目を達成</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 達成:0地域 未達成:9地域
	イ 利用者アンケート調査		
	(ア) 自律的な地域運営	<p>地域運営にさまざまな活動主体が参画し、地域課題を解決しながら、地域が一体となって運営されていると感じている割合 50%以上</p> <p>中間支援組織による支援が、地域にとって適切であり、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると感じている割合 50%以上</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <p>まちづくりセンターの支援により、皆さんの地域において、支援を受ける前よりも自律的な地域運営に取り組んでいると思いますか。(問4)</p> <p>63%(①そう思う 34% + ②ややそう思う 29%)</p>
	(イ) 中間支援組織の活用	<p>中間支援組織による支援が、地域にとって適切であるとと感じている割合 60%以上</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <p>まちづくりセンターの支援は、地域の皆さんの活動に役に立ちましたか。(問1)</p> <p>88%(①そう思う 70% + ②ややそう思う 18%)</p>
	ウ 区独自目標(仕様書記載)	<p>防災のとりくみ 広報活動</p>	<p>【現在の状況(区記載)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 津波避難訓練・避難所開設訓練については、いずれかを全地活協で実施予定。 広報紙の発行については、全地域で作成-発行予定

	区の考え方等
4 地域活動協議会の現在の状況 3及び別紙「地域活動協議会の状況と事業実施成果のデータ等を踏まえ分析	形成後4年が経過する中で、組織運営についてはある一定軌道に乗っているが、地域役員の高齢化と活動の中心を担っている町会の後継者不足が深刻な課題となっている。また、地域課題解決策の検討やそのための事業の企画・改善の話し合いが十分にできているかは、地域較差が出てきている。 コミュニティビジネスの検討や、法人化に向けた取り組み等については、依然として進んでおらず、現在までに至っている。
5 当事業による支援の方針	これまでの地域活動をベースに、地域が自主的に今後の地域運営を考えていけるよう支援していく。
6 目標達成に向けた戦略	画一的な地域支援ではなく、中間支援組織と連携して地域実情に沿った支援を行っていくことで、各項目の目標を達成する。

↓

「受託者の企画提案(事業計画)等について」(様式6)へ